

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構の開発供給実施計画の概要

ロボット農機の最適な運用シミュレーションを行う作業計画策定システム

2026年5月認定

<取組概要>

地域でロボット農機の導入を検討する際に、仮想空間で年間作業を再現し、最適な導入台数や運用計画のシミュレーションを行う作業計画策定システムの開発及びサービスの供給

<申請者名（代表者）>

国立研究開発法人
農業・食品産業技術総合研究機構

<計画の実施期間>

5年間

<本技術による生産性向上の効果>

- 「農作業共通」のうち「衛星やドローン等を用いた農産物の生育、土壌及び病害虫等のセンシングの結果等に連動した農作業の省力化又は高度化に係る技術」により労働時間20%削減に資する技術

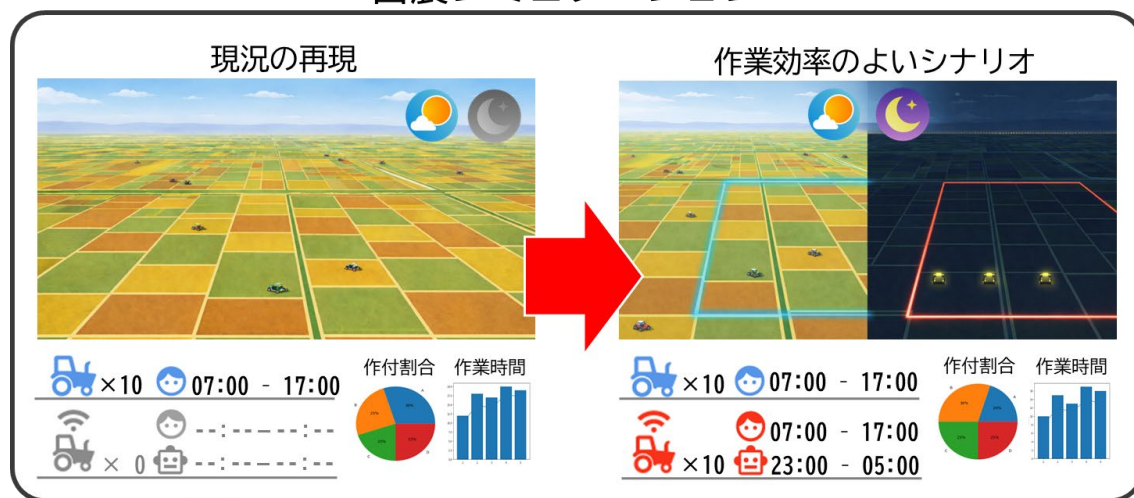
ロボット農機の運用最適化シミュレーションを通じた労働時間の削減

<活用する支援措置>

登録免許税の軽減

<開発技術のイメージ>

営農シミュレーション



シミュレーションを踏まえてロボット農機の最適な作業計画を策定